

(22)急性心筋梗塞の早期リハビリ実施率

分子：分母のうち、入院3日までに心大血管疾患リハビリテーションが開始された患者数

分母：最も医療資源を投入した入院傷病名が急性心筋梗塞で、心大血管疾患リハビリテーションが実施された退院患者数

収集期間： DPC 病院：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

一昔前までは心臓病には「安静が一番、運動は危険」が常識でしたが、現在では心臓病には「運動療法が欠かせない」ものとなっています。このリハビリは、運動をすることによって病気でダメージを受けた心臓の機能を回復させることが目的で行われます。運動能力と体力の向上だけではなく、心臓病の再発の予防や死亡率の低下という効果があり、またリハビリを続けることで心臓病の危険因子「高血圧」「高脂血症」「肥満」などの危険度が低下します。逆に、リハビリをしない場合、心臓の機能が低下したままの状態が続いていくことになります。早期にリハビリを開始することによって、心機能の回復に大きな差が出ます。

しかし、やみくもに運動をすると心臓への負担が増えて病気が悪化する恐れがあります。そのため心臓の状態に合わせたリハビリが行われます。

指標 22：急性心筋梗塞の早期リハビリ実施率

医療機関種別	医療機関コード	医療機関名	母数	分子	割合
250床以上DPC病院	060113656	山形済生病院	11	4	36.4%
250床以上DPC病院	080110205	水戸済生会総合病院	58	24	41.4%
250床以上DPC病院	096210115	宇都宮病院	104	51	49.0%
250床以上DPC病院	110201350	川口総合病院	34	16	47.1%
250床以上DPC病院	111101922	栗橋病院	36	9	25.0%
250床以上DPC病院	130314757	中央病院	78	45	57.7%
250床以上DPC病院	140105122	横浜市東部病院	72	49	68.1%
250床以上DPC病院	160115667	富山病院	37	2	5.4%
250床以上DPC病院	180118909	福井県済生会病院	32	12	37.5%
250床以上DPC病院	251200194	滋賀県病院	58	37	63.8%
250床以上DPC病院	269700129	京都府病院	23	16	69.6%
250床以上DPC病院	271607149	千里病院	73	0	0.0%
250床以上DPC病院	272701586	泉尾病院	31	20	64.5%
250床以上DPC病院	274205628	茨木病院	11	6	54.5%
250床以上DPC病院	279600070	中津病院	94	16	17.0%
250床以上DPC病院	279600153	吹田病院	22	0	0.0%
250床以上DPC病院	350310141	山口総合病院	12	0	0.0%
250床以上DPC病院	401119189	福岡総合病院	77	30	39.0%
250床以上DPC病院	401719020	二日市病院	50	20	40.0%
250床以上DPC病院	438211911	熊本病院	147	124	84.4%
250床以上DPC病院		対象が10例未満の施設	32	4	12.5%
		250床以上病院 全体	1092	485	44.4%
250床未満DPC病院	380110282	松山病院	11	3	27.3%
250床未満DPC病院	380228159	今治病院	24	13	54.2%
250床未満DPC病院	419810713	唐津病院	17	12	70.6%
250床未満DPC病院	440411500	日田病院	25	6	24.0%
250床未満DPC病院		対象が10例未満の施設	3	0	0.0%
		250床未満病院 全体	80	34	42.5%
		DPC対象病院 全体	1172	519	44.3%

指標 22：急性心筋梗塞の早期リハビリ実施率

